

東北中国帰国者支援・交流センター
 社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会
 〒980-0014
 宮城県仙台市青葉区本町3-7-4
 電話：022-263-0948/022-223-1152
 URL：http://www.miyagi-sfk.net/

香菜通信

しんねんと 新年度のスタート 2011. 6. 1 (水)

平成23年3月11日(金)午後2時46分頃に三陸沖を震源とする国内観測史上最大のM9.0の地震が発生し、県内はライフライン及び交通アクセスもすべて機能が失われました。特に沿岸部は地震後の津波や火災によりほとんどの家屋が破壊され、壊滅的な被害を受け、多数の死傷者や行方不明者が出るなど、誰もが予想しなかった大災害となりました。さらに、復旧作業も順調に進展している矢先、4月7日(木)午後11時32分頃宮城県沖を震源とする震度6強の余震により再び被害に見舞われました。センターでは日本語教室及び交流活動等を一旦中止し、生活・就職相談、通訳斡旋業務と利用者の安否・被害状況確認等の対応を行ってきました。震災から2カ月が過ぎ、ようやくライフラインや公共交通機関もほぼ正常に戻り、余震も少なくなり利用者の皆様から再開を願う声もあり、各講座の講師の体制も整ったので2カ月遅れて待ちに待った始業式となりました。久しぶりの再開でお互いの無事を確認し合ひ笑顔にあふれていました。当センターに多くの皆様から暖かいお見舞いや励ましをいただき有難うございました。大きな心の支えになりました。今年度も利用される皆様が気軽に楽しく参加できる講座を、多く開設してまいりたいと考えています。

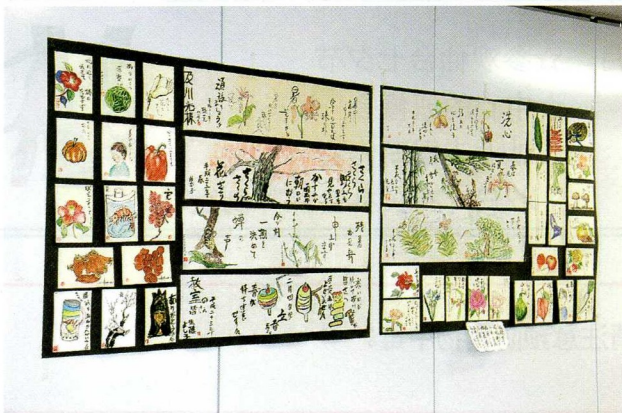


始業式前に、今回の震災で亡くなられた皆様の
 ご冥福をお祈りし、黙とうを捧げました。



日本語教室の授業や交流活動についての説明
 に熱心に聞き入っていました。

3月13日(日)に予定していた、日本語学習発表会が東日本大震災のため中止となり、始業式の日に教室に展示発表しました。一生懸命交流活動で作成した作品、皆さんそれぞれの個性があって、どれも完成度の高い素晴らしい作品の数々でした。



さんか みな ぜんいん じしん たいけん にほんご はし にほんご きょうしつ べんきょう せい か ひ
 参加された皆さん全員から、地震で体験したことを日本語でお話していただき、日本語教室で勉強した成果を披
 ろう 露していただきました。皆さん今まで経験したことのない、大変な思いをしたようでした。



ひがしに ほんだいしん さい たいけん 東日本大震災を体験して

く どう こ 工藤しづ子さん



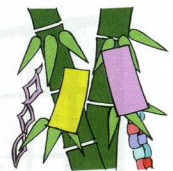
3月11日は忘れられない日です。午前中にセンターで楽しく日本語の勉強と学習発表会の準備をしていました。午後2時46分に突然大震災が発生した。バスから降りて1分ぐらい歩いた時でした。だんだん揺れが激しくなり、強い揺れが長い時間続き歩くことができませんでした。激しい音を立て団地のビルが揺れていました。揺れの少し収まるのを待って、5階にある自宅に戻りました。物が全部落ちていました。電気・ガス・水道の確認をしましたが、全部止まりました。強い余震が何度も繰り返しあったので、怖くなり外に出ました。娘・息子・家族に電話連絡しましたが通じませんでした。寒くて雪も降ってきたのでとても心配でした。息子が5時前に会社から帰ってきました。私たち家族5人は車の中で一夜を過ごしました。車の中で小さなテレビをみている、大きな津波で家が流されるのを見てびっくりしました。68年間生きていて初めて見る光景でした。海の近くに住んでいた皆さんは一瞬何が起こったかわからなかったと思う。幸運にも私たち家族は全員無事でしたが、亡くなられた方や家が被害あわれた方、本当にかわいそうだと思います。12日から二日間避難所生活をしました。大勢の人たちがいました。家に帰ったものの電気は復旧したがガス、水道は止まったままでした。カセットコンロを使いました。私の住んでいる団地ではガスは一ヶ月半、水道は3月27日まで断水しました。日用品・食料が少なく店には多くの皆さんが並んでいました。日本人は秩序を守って立派だと感じました。不便な生活が続きました。日本は強い国です。建物もすぐ頑丈にできています。家をなくした皆さん、早く新しい部屋があると安心した生活が出来ると思います。震災後センター事務所の職員方々に電話連絡していただいたりしてくれたことで、帰国した者にとっては心強く感じました。震災で長い間センターに通うことが出来なくなつまらない日々を過ごしていましたが、6月1日の始業式でセンター職員の皆さんや帰国者の皆さんに会えてとても嬉しかったです。これからもセンターで日本語の勉強や活動に参加し頑張ろうと思います。

◎よてい これからの予定◎

- 7月 たなばたつく *七夕作り
- *センター研修会
- *就労支援研修会「職業訓練センター見学研修」
- 「通所授産施設職場見学」



- 8月 せんだいたなばたけんがく ☆仙台七夕見学
- ☆センター研修会
- ☆就労支援研修会
- 29日「社会保障制度について」



へんしゅうこう き 編集後記

つゆ きせつ しつど きおん たか さいきん そうしょく しょくちゅうどく ちゅうい
 梅雨の季節です。湿度・気温が高くなり細菌が増殖しやすくなります。食中毒に注意しましょう。

じゅうしょ でんわばんごう が かわる 場合は ご連絡 を お願い します。